

第2期長浜市観光振興ビジョン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

○意見募集期間 令和3年12月14日から令和4年1月13日まで

○提出された意見 1人 4件

○意見内容と意見に対する市の考え方

No.	該当頁	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	2	<p>①観光入込客数は約20年間に渡り年間約700万人で推移し、宿泊者数についても、直近5年間で年間約43万人を推移しており、増加していない</p> <p>■これを解決するための宿泊増加プランを記載する必要はありませんか</p>	<p>本ビジョンでは、宿泊増加プランの具体的な記載こそありませんが、宿泊、滞在型観光への転換は、継続して取り組むべき課題と認識しています。</p> <p>7ページの「(1) ターゲットを明確にした観光コンテンツの造成」に記載のとおり、宿泊業と連携した夜間や早朝のコンテンツ企画等、宿泊観光を促進する取組を支援するとともに、観光入込客数、宿泊者数の増加に繋がる具体的な取組についても今後検討してまいりますので、原案のとおりといたします。</p>
2	2	<p>②案内看板、駐車場、公衆トイレは未だ満足度が低く、観光客の満足度向上に資する受入体制の強化が課題としていますが</p> <p>■トイレは、和式から、計画的に洋式に整備することを明確にして、インバウンド観光やしょうがい者にやさしいまちを推進していただけませんか</p>	<p>ご意見のとおり、インバウンド観光やしょうがい者にやさしいまちを推進するため、11ページの「(2) 観光客のニーズに即したインフラ整備」及び「(2) 外国人旅行者に対応したインフラ整備」に記載のとおり、高齢者やしょうがいがある方をはじめ、観光客にとって利用しやすい公衆トイレの整備・バリアフリー対応や、公衆トイレの洋式化等、外国人旅行者に対応したインフラ整備を進め、質の高い観光振興を推進してまいります。</p>
3	3	<p>③観光DMOの設立により更なる組織の強化と人材の育成が課題となっています。</p> <p>■DMOは、誰がどの様にどんなスケジュールで整備されるのかフロー図などで示せませんか</p>	<p>本ビジョンでは、観光DMO設立に関するフロー図等の記載はいたしません。公益社団法人長浜観光協会が核となってDMOの設立を進めておりますので、今後当該団体が策定される観光計画等により具体的な整備計画に関してお示しできるよう進めてまいります。</p>

4	3	<p>④「滞在型・体験型・交流型観光」ニーズへの対応が課題</p> <p>■「滞在型・体験型・交流型観光」ニーズへの対応が課題とされており、これを克服する政策を明確にすべきではないでしょうか</p>	<p>旅行者の興味・嗜好の多様化、細分化に対応し、地域の文化や歴史をゆったりと「触れ」、「体験し」、「交流する」ことによって、「滞在型・体験型・交流型観光」ニーズは満たされるものと考えます。</p> <p>これは、本ビジョンの基本方針である「観光の質と顧客満足度の向上」に記載のとおり、市内の魅力的な観光資源を活用し「また会いたい、もう一度行きたい」と思っただけのような、市民・地域と観光客が触れ合う機会を創出することで実現するものと考えており、6ページの「目標を達成するための戦略」に記載する戦略によって、その取組について明らかにしておりますので、原案のとおりといたします。</p> <p>いただいたご意見も参考にさせていただき、課題の克服に向けてお客様のニーズを捉えた具体的な取組を今後展開してまいります。</p>
---	---	---	---